

平成30年度 学校法人川口学園 ゆきよし幼稚園 財務公開

1財務状況

【資金収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	18,729,200
寄付金収入	292,800
補助金収入	57,201,900
資産運用収入	0
資産売却収入	0
事業収入	8,661,041
雑収入	1,213,216
借入金等収入	0
前受金収入	1,262,000
その他の収入	3,366,740
内部資金収入	0
資金収入調整勘定	△ 1,733,660
前年度繰越支払資金	17,619,678
収入の部合計	106,612,915
支出の部	
人件費支出	52,362,686
経費支出	25,135,430
借入金等利息支出	0
施設関係支出	3,939,600
設備関係支出	207,900
資産運用支出	4,703,598
その他の支出	3,240,000
内部資金支出	0
資金支出調整勘定	△ 27,475
次年度繰越支払資金	17,061,991
支出の部合計	106,623,730

【財産目録】

科目	金額
基本財産計	255,171,820
運用財産計	17,547,060
資産の部合計	272,718,880
固定負債計	5,051,603
流動負債計	1,380,318
負債の部合計	6,431,921
差引純資産	252,459,765

【事業活動収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金	18,729,200
寄付金	292,800
経常費等補助金	57,201,900
資産運用収入	0
事業収入	8,661,041
雑収入	1,213,216
教育活動収入計	86,098,157
支出の部	
人件費	52,362,686
経費	25,135,430
借入金等利息	0
資産処分差額	0
本部負担金	0
教育活動支出の部合計	77,498,116
当年度教育活動収支差額	8,600,041
前年度までの繰越教育活動収支差額	10,004,317
翌年度繰越教育活動支出超過額	0
基本金取崩額	0
翌年度への繰越教育活動収支差額	18,604,358

【貸借対照表】

科目	本年度末
資産の部	
固定資産	255,171,820
流動資産	17,547,060
資産の部合計	272,718,880
負債の部	
固定負債	5,051,603
流動負債	1,380,318
負債の部合計	6,431,921
基本金の部	
第1号 基本金	239,850,052
第4号 基本金	6,000,000
基本金の部合計	245,850,052
前年度までの繰越収支差額	0
翌年度繰越支出超過額	20,436,907
基本金取崩額	0
収支差額の部合計	266,286,959
負債の部、基本金の部、及び収支差額	272,718,880

園のコメント

昨年度、納付金による純粋な運営は困難であり、経常費補助金により支えられている事を重視し、公教育の担い手として十分に社会に貢献していくよう常に心がけ、幼児教育の目的を果たしていくよう努めていく。尚、本年は、全国的に真夏日が多く園としても子供達の為にと許される範囲内でのエアコンの設置を行いました。

平成 30 年度教育活動に対する「学校評価書」

平成 31 年 3 月 27 日

学校法人川口学園ゆきよし幼稚園園長 植田美津子

学校法人川口学園ゆきよし幼稚園学校関係者

評価委員長 横尾 桂司

1. 幼稚園の教育目標

- | | |
|--------------|--------------------|
| ・今日も元気です。 | “心も体も強い子を育てます” |
| ・みんな仲良しです。 | “誰とでも仲良く遊べる子を育てます” |
| ・やる気ががんばります。 | “やる気のある子を育てます” |

2. 本年度の重点目標 (学校評価の具体的な目標や計画)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・『園児 一人ひとりの良さ、内面を深くよみ取り、家庭と園が連携を深め、育てる幼稚園』 ・『だれもが 明るく、元気な挨拶のできる 幼稚園』 |
|---|

3. 自己評価結果・評価委員意見

評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
	評価	幼稚園としての反省と改善策	評価	意見
保育の計画性	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育要領が改訂されたことで、保育のあり方や、内容を見直し、今まで以上に理解した上で保育をする必要を感じる。 ・季節や発達段階に合わせてながら環境構成・教材提供をし、子供の遊びがマンネリしないようにしたい。 ・公開保育の指導案を作成する際、子供の育つ姿を入れたことで、子どもの姿を捉えやすくなった。子どもたちはどのような場面で、どのような育ちに繋がるか常に考えながら保育計画を立てていきたい。 ・満 3 歳児クラスは、遊びの時間が大半を占めるので、年齢を考慮した生活環境、時間配分、おもちゃ、遊びの研究が必要。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・数多くの行事があり、子どもたちにとって、楽しくとても貴重な経験となっている。 ・親の参加出来る行事も多く、幼稚園での子どもの様子を見ることが出来た。 ・お弁当参観は、10 分のために仕事を調整するのが大変。様子を見るには良い機会だが、年少だけでも良いのかと思う。
保育の在り方	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の優先順位に書き出し、終わったらチェックするを習慣にした。 ・起きてしまった怪我を必ず報告する…どうすればおきないか話し合い、けがを未然に防げる工夫をする ・自分から発言し、気持ちを行動に出来ない子と多く関わっていくように努めたい。 ・子供の様子を記録し、あまり記録のない子に積極的に関わっていくなど、記録の仕方を工夫していけば良かった。また、打ち合わせや会議などで伝えていきたい。 ・トイレ、おもちゃ、ロッカー、遊具などの使い方をその都度しっかり伝えていきたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・徒歩通園は小学校へ向け歩く事の心配が無い。毎日先生方は大変だと思うがゆきよし幼稚園の素晴らしい点だと思うので続けて欲しい。 ・園の行事のに満足している。外で一杯遊ぶ事、季節の体験、マラソン、カルタなどの順位付け、どれも最近の子供に足りなくなっている事なので。
教師としての資質能力良識	B	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育の中で、毎日同じような遊びの流れにならないよう、子ども達が“楽しい!” “もっとやりたい!” と感じる事が出来るような環境構成や配慮をしていきたい。 ・部屋の整理整頓だけでなく、使った場所に必ず返し、次の人が使いやすいようにする、時間を守る、無駄使いしないなど社会人としての人間性も高めたい。 ・保育者として幼児の見本となるよう挨拶、言葉遣いに気をつけている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの子供を、よく見てくれていた。 ・保育者としての責任と緊張感を持って子どもや親に関わっていることが感じられる。 ・徒歩通園途中、園児が保育者を真似て地域の人に自分達から挨拶が出来感心した。 ・皆とても親切で、相談しやすい雰囲気があり良かった。

保護者への対応	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス便りで行事の際の様子だけでなく、クラスの現状をもう少し多く伝えられたら良かった。 ・いつでも保護者に子どもの様子を話せるように、一人ひとりの様子をしっかりと見て、書き留めておくことが大切。 ・活動への取組の様子やトイレトレーニングについて保護者と話し、進め方を一緒に考えたりすることができた。 ・気になる事や怪我があった時には必ず電話をしている。 ・登降園が地区ごとの集団の為、直接自分のクラスの保護者と会う機会が少なく、子どもの様子を伝える方法が連絡ノートが主になっていることが課題と感じる。 ・気になる子の事は、どんな時にどのような事で困っているのかなど普段から書きとめておくべき。 	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザや胃腸炎が出始めたら、各クラスの欠席状況などメールで知らせたい。各家庭でも気をつけることができると思う。 ・何かあると、連絡ノートや電話で様子を知らせてくれ、園の様子がよくわかった。 ・お迎えに行った時、他のクラスの先生も子どもの事を話してくれ、どの先生も一人ひとりをよくみてくれている。
地域の自然や社会とのかかわり	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供自ら挨拶が出来るようになっていないので、保育者が手本となって、挨拶していきたい。・子供の気付きに共感したり、一緒に調べたり興味を広げていきたい。・自然との関わりの知識が薄い。疑問とか抱いたらすぐ調べるようにして知識を高めたい。・地域の活動、公園、行事には意識しているが、活用するところまでいっていない。・災害があった際、安全な場所、危険箇所、避難できる場所などをコースごと、共通理解した方が良い。 ・地域の方との交流や行事への参加を大切にし、困った時には助けあえる仲でありたい。 	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親と歩いて園に通うより、先生や友達と一緒にの方が頑張って長い距離も歩けるようだ。体力が付いた。 ・歩くことの大切さを実感している。子供の成長には欠かせないことだと思う。 ・地震、津波など、災害時の対応や安全、安心な環境整備をお願いしたい。
研修と研究	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援の研修に行き、障害を持つ子や支援の必要な子の対応について、園全体での話し合いを持ち、共通認識をしていきたい。 ・自己課題や保育のあり方など積極的な個人の研修・研究への取り組みが弱いので、自分にとって学ぶべき物を明確にし、意欲を持ち、参加していきたい。 ・全クラスが公開保育を行い、他の教師の保育を見ることで自己の保育を反省し、教師としての資質向上に努めている。 ・トラブルの対応について学びたい。 	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修・研究で得た知識を日々の保育につなげ実践してほしい。 ・一人ひとりの保育者の得意分野を伸ばし、柔軟な子どもへの対応ができるとういと思う。 ・環境では整備もよくされているが、より安全で、子どもが夢中になれる遊びやおもちゃ、教材などを工夫し、ふやしてほしい
保護者アンケートから	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外で遊ぶ機会の減ってきた現代っ子にとって、徒歩通園や広い園庭での外遊びは、子どもが体を動かし体力をつけるとても良い活動だと思う。先生方が根気良く子供に接してくれ、本当にありがたかった。 ・季節の沿った様々な行事が体験できて、いつもとても楽しみにしているし、楽しんでいる。 ・新米を食べよう餅つきお茶会など日本の文化をこの時期に体験できるのはとても嬉しいので続けて欲しい。 ・ゆきよし幼稚園の先生方は、いつも元気で明るく、在学中だけでなく、卒園後も名前を覚えていて下校時や行事の際等に声を掛けてくださるので、とてもありがたく、嬉しく思う。 ・風の強い日、夏の暑すぎる日は、雨の日対応にして欲しい。 ・お弁当の日を減らして欲しい。 ・子供の園での様子を些細な事でも連絡ノートに書いて教えて頂けるので、よく分かり、子供との話のネタにもなり、とてもありがたい。 	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育の中で、子供達が安心して自分の気持ちを言葉で表現できるよう今まで以上に心掛けて行ってほしい。 ・子供と一緒に楽しめる行事が沢山あり、保護者としても園生活を楽しませてもらっている。ゆきよし幼稚園の本当に良い所だと思う。先日のマラソン大会もだが、近年競わせることをしない幼稚園が増えているが、目標を持って頑張る、苦しくても最後までやり遂げるという気持ちや心を育てる為にもこのような行事はこれからも続けて行って欲しい。

*評価結果の表示方法

- ・ A (十分に成果があった) ・ B (成果があった) ・ C (少し成果があった) ・ D (成果がなかった)

・横尾桂司	・辻村知香	・遠藤美紗	・横尾日美子	・松井愛子
・鮎川志保	・長久保佳世子	・木村千琴	・坂本琢哉	

30年度 事業報告

ゆきよし幼稚園

月	行 事
4月	・入園・進級式(9日) ・役員会(16日) ・未就園教室始まる(18・19日) ・保育参観と父母の会総会(27日)
5月	・家庭訪問(1日～8日) ・春の親子遠足(18日) ・体操教室始(11日) ・内科検診(14日) ・クラス係会(21日) ・自由保育(26日) ・眼科検診(23日) ・歯科検診(17日) ・園庭開放(28日) ・未就園教室(15・16・23・24日) ・引取訓練(25日) ・じゃがいも掘り(30日)
6月	・歯の表彰(1日) ・交通教室(18日) ・尿検査(4日) ・歯科講座(14日) ・カレー作り(12日) ・演劇教室(15日) ・未就園教室(6・7・27・28日) ・保育参観日(16日) ・花火教室(11日) ・体操教室(10日・21日) ・園庭開放(11・25日) ・祭係り話し合い(22日)
7月	・ゆきよし祭り(8日) ・未就園教室(11・12日) ・個人面談(13日～19日) ・終業式(20日) ・年長お泊り保育(23・24日) ・園庭開放(2日) ・体操教室(4・10日) ・入園説明会(25日) ・夏季研修(26日～)
8月	・夏季研修(1日～10日) ・奉仕作業(18日) ・夏季保育(28日～31日)
9月	・始業式・防災訓練(3日) ・園庭開放(10日) ・アーマビリータ慰問(6日) ・未就園教室(5・6日) ・体操教室(11・21日) ・運動会係り話し合い(14日) ・自由保育(8日) ・入園願書配布(14日)
10月	・願書受付(1日) ・運動会総練習(2日) ・運動会(8日) ・未就園教室(17・18・24・25日) ・祖父母参観(23日) ・園庭開放(17・15・29日) ・満3歳児入園(15日) ・体操教室(25・30日) ・秋の遠足(12日) ・新米を食べよう(15日) ・劇団バク観劇(31日) ・子育てフェア(13日) ・自由保育(27日) ・さつまいも掘り(16日) ・やきいも大会(1日)
11月	・未就園教室(7・8・14・15日) ・体操教室(13・16日) ・給食参観と講演会(9日) ・衣服注文(6日) ・自由保育・ききょう祭り(17日) ・園庭開放(5日) ・遊戯会総練習(29・30日)
12月	・お遊戯会(6・7日) ・園庭開放(10日) ・未就園教室(12・13日) ・もちつき(14日) ・クリスマス会(18日) ・工場見学(12日) ・終業式(21日)
1月	・始業式(7日) ・年長お茶会(日) ・未就園教室(9・10日) ・一日入園(23日) ・体操教室(11・18日) ・自由保育(19日) ・園庭開放(15日) ・マラソン大会(25日) ・年長防犯教室(22日)
2月	・豆まき会(1日) ・子育て支援コンサート(7日) ・体操教室(8・12日) ・用品販売(6日) ・未就園教室(13・14日) ・縄跳び大会(27日) ・職員研修(18日) ・園庭開放(18日) ・ふるさとの会(16日)
3月	・お別れ遠足(雨のため中止) ・お別れ会(6日) ・個人面談(13・14日) ・自由保育(9日) ・終業式(18日) ・卒園式(19日)

*その他 毎月誕生会と避難訓練を行う。